とうきょう　すくわくプログラム活動報告書

園名	草花保育園
活動日時	令和7年11月25日(火)～11月28日(金)
クラス名(年齢)	ひよこ組(0歳児)
年間テーマ	自然

1、活動テーマ

＜テーマ＞

落ち葉遊び

＜テーマの設定理由（子どもの姿）＞

・保育者と手を繋いで戸外を歩いている最中に、落ち葉を見つけ拾いだした子どもに合わせ、他の子どもも落ち葉に興味を持って拾い、振ったり、ちぎったりしていたので落ち葉遊びをしようと思った

2、活動スケジュール

・いちょうの木の下で落ち葉に触れて遊ぶ

3、環境をデザインする（活動のために準備した素材や道具、環境設定）

・いちょうや、もみじの落ち葉

4、探究活動の実践

＜活動内容＞

・いちょうの木の下に敷き詰められた黄色の落ち葉の上に座ったり、いちょうの葉を持ち、ちぎったりする
・いちょうの葉をたくさん集めて子どもの上から降らして落ちる様子を楽しむ
・もみじの葉を持ち歌「もみじ」をうたって楽しむ

＜活動中の子どもの姿・声、子ども同士や保育者との関わり＞

子どもの言葉・姿	写真
・落ちているいちょうの葉を見つけて「はっぱ」と指をさし自ら触り、拾う ・保育者が葉をたくさん集めている様子を見て一緒に集め、保育者に渡したり、ちぎったりして楽しむ ・保育者が両手に落ち葉を持ち、子どもたちの上から降らすと、子どもも真似て両手にたくさん落ち葉を持って投げて楽しむ ・葉を持ち、握ったり、ちぎったりして葉の感触を味わい、楽しむ ・もみじの落ち葉を拾い歌「もみじ」を歌い、手遊びをするなどして楽しむ	

5、振り返り（振り返りによって得た保育者の気づき）

・だいぶ上手に歩けるようになり、歩くだけでなく、周りのものにも興味を示し始めた。落ち葉を見つけて「はっぱ」と言ったり、指をさしたりして今の子どもたちに一番身近な自然物は落ち葉であると感じた。握る、ちぎる、踏むなどして葉の感触を味わいよく楽しむ姿が見られたので良かった。また、保育者の姿を見て自分もしてみたいという気持ちがよく見られた。